

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年 3 月26日
【発行者名】	いちご不動産投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 高塚 義弘
【本店の所在の場所】	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号
【事務連絡者氏名】	いちご不動産投資顧問株式会社 執行役財務本部副本部長兼財務部長兼経理部長 久保田 政範
【連絡場所】	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号
【電話番号】	03-3502-4886
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

本投資法人の運用に関する基本方針に以下の変更がありましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第1項及び同条第2項第3号の規定に基づき本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 変更の内容についての概要

平成26年1月27日付で提出した有価証券報告書（以下「直近有価証券報告書」といいます。）の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (1) 投資方針」中の「② 本投資法人の成長戦略」の一部を以下のとおり変更します。なお、特に断らない限り、直近有価証券報告書で定義された用語は、本書においても同一の意味を有するものとします。

____の部分に変更箇所を示します。

第一部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

2 投資方針

(1) 投資方針

② 本投資法人の成長戦略

(イ) 外部成長戦略

本投資法人は、本資産運用会社の独自のネットワーク、及びスポンサーサポート会社のネットワークをフル活用し、良質な投資情報を継続的に取得して、着実な外部成長を図ります。

a. 本資産運用会社独自のネットワークによる物件取得

本投資法人より運用の委託を受けた本資産運用会社は、不動産会社、金融機関等出身の経験豊富な人材で構成されています。本投資法人は、こうした人材の持つ、不動産の投資・運営ノウハウ、不動産ファイナンス・スキル及びネットワークを駆使し、物件取得の機会を追求します。

また、独自の物件取得ルートの充実が着実な外部成長の鍵となるとの認識のもと、有力不動産仲介会社をはじめとした仲介業者、開発業者、信託銀行などの金融機関、不動産投資ファンドの管理会社等との情報ネットワークの構築・強化に努め、より多くの良質な投資情報の取得を目指します。

b. いちごグループのネットワークによる物件取得

本投資法人は、いちごグループホールディングス株式会社とスポンサーサポート契約を締結しています。このスポンサーサポート契約により、本投資法人は、いちごグループホールディングス株式会社から、本投資法人が取得検討する物件及び取得先の紹介並びにウェアハウジング機能の提供等を受けます。後記「(ハ) いちごグループのサポート」をご参照下さい。

また、本資産運用会社は、いちごグループホールディングス株式会社及びいちご地所株式会社（以下「いちご地所」といいます。）と不動産情報のグループ内優先交渉順位に関する覚書を締結しています。この覚書により、いちごグループ（いちごグループホールディングス株式会社、いちご地所及びその他いちごグループホールディングス株式会社の子会社、関連会社等を併せた企業グループをいいます。以下同じです。）が取り扱う不動産（不動産関連企業又は不動産保有企業を含みます。）、不動産信託受益権、不動産及び不動産信託受益権で運用する匿名組合出資持分、不動産及び信託受益権を主たる投資対象とする資産対応証券等の不動産に関連する資産（外国の法令に基づくもの及び開発段階の不動産に関するものを含みます。）の売却情報について、本資産運用会社に速やかに提供される体制となっています。

本投資法人は、いちごグループとの取引について、本資産運用会社の自主ルール（後記「第二部 投資法人の詳細情報 第3 管理及び運営 2 利害関係人との取引制限 (2) 利害関係者取引規程」をご参照下さい。）の適用を受けるものとし、利益相反の排除に努めています。

(ロ) 内部成長戦略

(略)

(ハ) いちごグループのサポート

a. いちごグループ及びいちごグループホールディングス株式会社の概要及び実績

i. いちごグループ及びいちごグループホールディングス株式会社の概要

いちごグループは、本投資法人の運用をはじめとした総合不動産サービス事業と、メガソーラー等のクリーンエネルギー事業を展開する企業集団です。

いちごグループホールディングス株式会社は、これらの事業を担うグループ傘下各社の株式を保有する上場持株会社として、いちごブランド戦略の推進、グループ経営戦略の立案、経営資源の最適配分などの経営管理と、グループ各社への不動産サービスや事務サービスの提供などの受託業務を通じ、グループ価値の向上を追求しています。

ii. いちごグループの実績

いちごグループにおけるこれまでの累計受託資産残高は1.4兆円以上、不動産ファンド組成本数は累積160本以上となっており（本書の日付現在）、独立系の総合不動産運用グループとして有数の実績があります。

b. スポンサーサポート契約の概要

本投資法人及びいちごグループホールディングス株式会社は、平成26年3月26日付でスポンサーサポート契約を締結しています。いちごグループホールディングス株式会社は、本投資法人の継続的かつ安定的な成長と発展を目的として、次に掲げる業務を行うものとします。なお、いちごグループホールディングス株式会社は、いちごグループホールディングス株式会社の判断により、いちごグループホールディングス株式会社の子会社又は関連会社（本資産運用会社を除きます。）をして、次に掲げる業務を行わせることができます。

i 本投資法人に対して融資を提供する金融機関の紹介、及びその実現に向けた協力

ii 本投資法人に対して出資する投資家の紹介、及びその実現に向けた協力

iii 本投資法人が取得検討する物件及び取得先の紹介、本投資法人が保有する物件の売却先の紹介、並びにそれらの実現に向けた協力

iv 本投資法人による取得機会の確保のための物件の取得及び保有

v 本投資法人及び本資産運用会社の事業全般に関するコンサルタント業務、他の事業者の紹介及びその他の補助的業務

(2) 変更の年月日

平成26年3月26日